

平成 28 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 教授
氏名 Name	竹 村 景 子
専門分野 Academic Field	スワヒリ語学・文学・文化論

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1) スワヒリ語のザンジバル島北部変種の記述研究 (2) サイド・アフメド・モハメドの短編集および戯曲の翻訳
<p>(1) については、科学研究費補助金「ザンジバルにおけるスワヒリ語諸変種の記述研究—文法・語彙の差異に着目して—」（基盤 C28-30；プロジェクトコード T16K026700）により、タンザニア連合共和国ザンジバル島北部県において調査を行なった。過年度には、主に北部県北部 A 郡に位置するチャアニ村で話される「チャアニ変種」の記述を行なってきたが、今年度からはそのチャアニ変種の上位変種ではないかと考えられている「トゥンバトゥ変種」の本格的な記述調査を開始した。語彙調査についてはすでにチャアニ変種と同時に 600 語のサンプルを収集しているが、この科研プロジェクトの継続中に 3000 語以上を収集することを目指しており、今年度はその調査にふさわしいコンサルタントの選定に着手した。今回の文法記述調査で収集したデータを基に、“Miundo ya Sentensi za Njeo Iliyopita katika Kitumbatu-Gomani - Kwa Kulinganisha na Kichaani na Kiswahili Sanifu -”（トゥンバトゥーゴマニ変種の過去時制表現の構造—チャアニ変種と標準変種との比較—）というスワヒリ語による研究ノートを執筆し、『スワヒリ&アフリカ研究』第 28 号（2017 年 3 月 31 日発行；pp.109-121）に収録された。</p> <p>(2) については、これまでの作品全てをスワヒリ語で執筆している作家サイド・アフメド・モハメドの短編集 <i>Sadiki Ukipenda</i> に収録された数篇および戯曲 <i>Amezidi</i> の数幕について翻訳作業に着手したが、日本語表現の練り直しが終わっていないため、完成および発表には至れなかった。次年度に向けての課題とする。</p>	